

《第14回病態栄養セミナー開催！！》

平成27年10月4日(日)、品川フロントビル会議室にて、(株)武蔵野フーズ主催の病態栄養セミナーが開催されました。主に病院に勤務されている管理栄養士様をお招きしてきました当セミナーも、第14回を迎え認知度も向上し、今回も申込み開始後早期に予約満席となりました。

日時 平成27年10月4日(日)11:30
場所 品川フロントビル会議室
主催 慶應義塾大学医学部 内科学教室 腎臓内分泌代謝内科 税所 芳史
共催 株式会社 武蔵野フーズ
～ プログラム ～
11:00 開場
11:30 健康宅配ランチ
12:45 開演 株式会社 武蔵野フーズよりご挨拶
13:00 (第1部講演)90分
『糖尿病療法 困ったときの栄養相談について』
女子栄養大学 栄養クリニック
教授 蒲池 桂子 先生
14:30 休憩 ※新商品のご案内や商品展示も行っております。
15:00 (第2部講演)90分
『2型糖尿病治療update 細胞から読み解く2型糖尿病治療のコツ』
慶應義塾大学医学部 内科学教室
腎臓内分泌代謝内科 助教 税所 芳史 先生
16:30 閉演



病院の管理栄養士を中心に**244名様**にお越し頂きました。当セミナーは、日本糖尿病療養指導士の更新単位の取得も可能な為、**64名様の糖尿病療養指導士**の申請手続きを行いました。



■ 第1部講演
『糖尿病療法 困ったときの栄養相談について』
女子栄養大学 栄養クリニック
教授 蒲池 桂子 先生

糖尿病の病態で話題になっている低糖質ダイエットについての賛否両論や、急な発熱時や下痢などいわゆる「シックデイ」での食事について、インスリン注射をしても血糖値が下がらない場合の食事の見直し、そして高齢者の低栄養での食べていないのに血糖値が高い状況での食事療法などの対処法についてご講演頂きました。



■ 第2部講演
『2型糖尿病治療update
細胞から読み解く2型糖尿病治療のコツ』
慶應義塾大学医学部 内科教室
腎臓内分泌代謝内科
助教 税所 芳史先生

近年、1型糖尿病のみならず2型糖尿病においても膵細胞量が低下していることが明らかとなり、細胞障害は1型、2型糖尿病に共通した病態と考えられるようになってきた。本セミナーでは2型糖尿病の病態における細胞障害に関する最近の知見を解説した上で、糖尿病の病態に基づいた食事、運動、薬物療法の考え方について解説頂きました。

セミナー会場風景



今年もブース後方にての商品展示、そしてランチョンセミナーでは「すこやか膳」をご来場の皆様にお配りし、特に「まぐろメンチカツ」は大好評でした。健康宅配では、毎年のセミナーを通じて、医療施設等でご活躍される管理栄養士様への情報提供を行い、更に弊社製品・サービスに対してもご指導を頂戴致しております。食事療法への期待が高まる中、一人でも多くの患者様のお役に立てるよう、健康宅配は全力で取り組みます。

